いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

5月のコヨミ

1日	メーデイ
3日	憲法記念日
5日	子供の日 端午の節句
6日	立夏
13日	母の日
22日	小滿

ブラジル
平並木通 電990

縣議選擧きょう執行

榮冠果して誰へ

結果判明・平は今夜十時

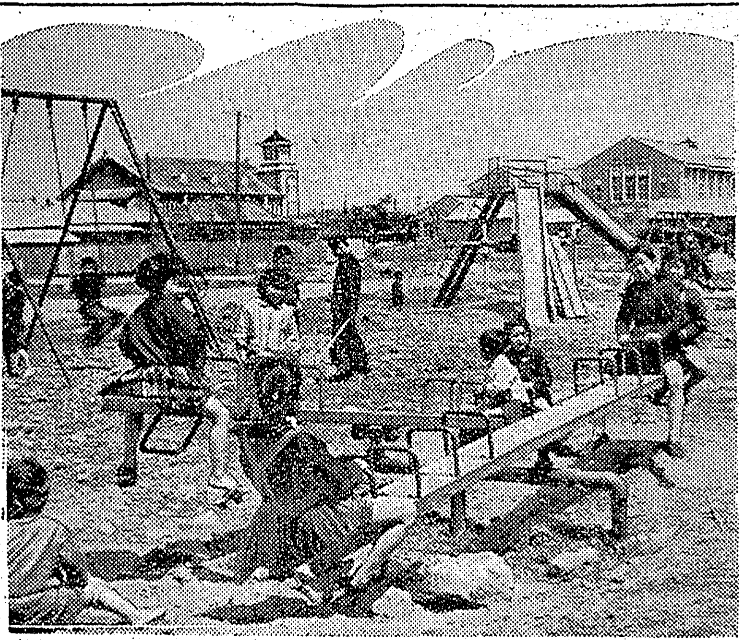
縣會議員選擧はきょう三十日午前七時から開始された、晴天の良い選擧日和りに惠まれ各投票場の出足しは仲々好調だが二十三日の市町村長、議員選擧の成績に比べてやや低調氣味―この分でゆけば平市は投票率九割（前には九七、五%）程度とみられ、郡部では九割台（前には九六、七%）をわるものとみられている、當落の判明は平市は午後十時、郡部は田人、川前、澤渡三阪方部がおくれる模様から十一時半ごろとなる見込み

出足やや低調

▽平市の模様は午前十一時現在、三割四分八厘の投票率で前の選擧の三割七分五厘より稍落ちている、當日の有權者二万二千九百二十六名に對し不在投票千三百二十八名で男の投票率四割六厘（前には四割）と好調だが女が二割九分七厘（前には三割四分八厘）と約五分低調

▽郡下は午前十時現在、炭鑛地帶の湯本町が三割三分、農村の大浦村四割六分と好調、山間部の上遠野村は三割三分、小名濱町は二割五分、植田町三割となつて前の平均五割台の投票率に比べてぐっと低調當日の有權者數十四万六千三百九十八名（午後六時正確判明）前後と石城地方事務所の發表

小名濱町の縣議選擧の出足は快晴に惠まれた選擧日和にも拘らず町議選擧の場合より比較すると幾分鈍く午前十時現在投票率は次の通りで有權者數は町議選擧の時より四十三名増の一三、九六三名になっている△第一投票所（第一小）一、四三五名 二割三分△第二投票所（水高）五二一名 二割二分△第三投票所（第二小）一、一〇五名 二割五分△第四投票所（第三小）三六〇名 二割九分△合計三、四二一名 二割四分



市營の遊園地完成

「ナンなん菜の花咲くみちに僕等の遊び場出來ました、ポチもちようちようもお揃いで歌を唄つて遊びましよう」青いお空に眞綿をひきちぎつて浮かべた樣なひつじ雲がふわふわと流れ、菜の花畑を渡つて吹いて來るそよ風にも初夏の匂がプンプンと感じられる緑の大地に市營の遊園地が開設されてあどけない子供等の群れがブランコにシーソーにそして滑り台にキャッキャッと喜びたわむれている平和な初夏の訪ずれを喜ぶ此子、あの子の双肩に明日の日本が擔われているのだ（白銀町遊園地にて寫す）

佐藤庄太郎翁

在りし日の佐藤翁

元代議士佐藤庄太郎氏は病氣中の處廿九日午前三時平市中神谷字瀬戸の自宅で死去した八十二才、告別式は一日正午から自宅で行い午後二時出棺一山寺に埋葬する同氏は明治三年　月草野村泉崎渡邊家に生れ、十四才の時佐藤家の養子となつた十五才で室櫻關に學び十八才の時板垣退助氏の自由黨に加盟したのが政治生活の最初で大正四年縣議に當選、後政友會縣支部幹事長となり昭和七年代議士に當選昭和十年ベルギーの萬國議員會議に國會代表として出席世界を漫遊した、晩年神谷村長を勤めたが數年前に政界を引退した、圍碁四段で氏の敎をうけた有段者が縣下に數十名ある

八代村長らを逮捕

饗應の疑い

平地區署では二十七日夜鹿島村村長選擧に當選した八代義定氏（六一）を其運動員同村走熊部落會長箱崎行雄（四二）を選擧違反容疑で逮捕した、箱崎は八代の運動員として同部落三、四十名に數回にわたつて四十円相當の饗應をした疑いによるもの

常陽優勝

第五回平市銀行團春季軟式野球リーグ戰は三十一、二、二十八、九の四日間平市營グランドに開かれ三勝一不戰勝の常陽が優勝した

1 常陽三勝一不戰勝 2 東邦三勝一敗 3 勸銀二勝一敗 4 七十七一勝一敗 5 富士三敗一不戰負

磐高平商高勝殘る

高校野球豫選大會

縣高校野球連盟主催の高校野球石城地區豫選は二十八、九の兩日磐高球場で開き結果は勝ち殘つた磐高、平商の決勝戰は三日午後一時から磐高球場で行うことになつた成績次の通り

△二十八日＝第一回戰
内郷高4－3湯本高
平商高16A－3磐農 七回コールドゲーム
磐高16－0四倉高 七回コールドゲーム
△二十九日＝準々勝
平工高13－4小名濱高
平商6－5内郷高
磐高8－4平工高

當選者に望む

三日に街頭録音

平放送局では來る三日午後一時半から平市三丁目七十七銀行前で郡山放送局岩橋アナの司會で街頭錄音を行う題は「地方選擧當選者に望む」でこの日の錄音は五日午後零時半から三十分間郡山放送局から縣內へ放送される

十五名違反

入遠野村長選

別面所報＝入遠野村村長選擧違反事件は、去る二十七日地裁平支部志村判事、地檢平支部石川副檢事らが出張、直接取調べにあたつていたが三十日迄に村長候補二名、同運動員十三名を公職選擧法違反容疑で逮捕し一段落となつた、それによると各候補はそれぞれの運動員に買收費を與えて各有權者を一票三百円から千円當てで買收していたもので逮捕されたものは次の通り

◇村長候補 鈴木昌一 同字小澤要助◇各運動員▽折笠利一氏の運動員 折笠秀夫、上遠野智 折笠久太▽鈴木昌一の運動員 八代芳定 八代彌三郎 櫛田久道 佐藤富貴男 ▽折笠榮信氏の運動員 上遠野保二 上遠野貞 ▽小澤要助ヶ運動員 平子倚一 上遠野ユキ 櫛田國彦 小澤信

老人火達磨

遂に死亡

二十七日午後三時ごろ川前村大字川前字椚平農業佐藤七太郎（七一）さんは同村字油久保地內の山林中で焚火をしていたが突然着物に火がつき火達磨となつて大火傷を負い同夜遂に死亡した

討論會も開く

三日平市婦人大會

平市婦人連絡協議會、縣教委石城出張所共催、平市後援の「平市婦人大會」は三日午後一時から公會堂本館で盛大に擧行される當日は「新しい家庭生活は如何にあるべきか」と題する討論會＝講師（男性側）荒木登、五十嵐雄二、馬目智天（女性側）島村希志、江島きくの、永山八重子（司會）橋本みな＝の外レクリエーションとして市內各婦人會の競演による歌と踊其の他飛入り演藝も催されるはずで空前の盛況が豫想されている

急告

野球ファンの絶体見逃せぬ世界一の名試合
一九四九年世界選手權試合
ワールドシリーズ
ヤンキース 對 ドジャース 七回戰
★數々の名プレーの瞬間をスローモーションカメラにて撮影した全四巻 同時上映『泥にまみれて』（）
五月五日まで上映中
世界館

家
市內又は近郊住宅買受度し
平市田町鳥海

箕輪村の火事

二十八日午前八時ごろ箕輪村大字坂木小屋字中根農業小川喜久榮さん方から發火同家一棟二十五坪を全燒した、損害三十万円、原因は取調べ中

あすから新活字

本社はつねに鮮明な印刷で讀み易い新聞をつくるために努力して參りましたが五月一日發行（二日附）から全面的に新活字を採用いたします

使用新活字は從來のものより大きく非常に明るい讀みよい新聞紙面となります、この社告の活字は新活字です

いわき民報社

消防檢閱

四日湯本で

湯本町春季消防檢閱並に表彰式は四日午前八時から公民館に擧行する

投票途中奇禍

三十日午前九時半頃平市大字中神谷字宿畑一農業箱崎清（五〇）さんは第六小學校寄り踏切りで下り貨物列車にヘネ飛ばされ左手、顏面などに全治三カ月の重傷を負うた、縣會議員の投票に行く途中この奇禍に遭つたもので箱崎さんは耳が遠かつた

天氣予報

三十日

【今晩】北西の風やゝ強く晴一時曇りの天氣

【明日】北西の風やや強く良い天氣、夕刻頃一時曇る、海上は北西の風 アレる

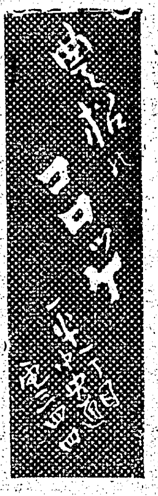
佐藤庄太郎 儀病気中の處四月二十九日午前三時死去しました生前の御厚誼を深謝し紙上をもつて御通知いたします

追て葬儀は五月一日正午から自宅で告別式を營み午後二時出棺一山寺に埋葬いたします

昭和二十六年四月二十九日
平市中神谷瀬戸
喪主 **佐藤忠太郎**
親戚総代 **佐藤鉾一**
友人総代 **木村清治**

初夏のお買物は…
平驛前
壽百貨店へ

カバヤキャラメルのターザン合せ御子様サービス
カバヤキャラメル
カバヤ食品株式會社
名代飴屋 平二 平館前電1014
代理店 菓子問屋 伊藤雅康商店



春ものの大棚さらえ
思切りのネダンで提供致しましてとにかく全部賣つくしたいのです
一つお出掛け下さいませ
常に皆様の利益を護る店
平の大黒屋

外科 胃腸科 肛門科 整形外科 放射線科
往診 応需
松田病院
院長 松田武一
副院長 春山広臣
松田武一
春山廣臣
松田武一
小名浜駅前通り電四三四

日刊（除月曜） 定價1ヵ月金60円（週1回四頁物） 一部（二頁）2円（四頁）2円50錢 （第三種郵便物認可）

議長には誰か
植田で早くも話題に（終）

植田町の議長候補には昨報の通り成瀬、鷺、中根の三氏が最も有力視されているが若し成瀬氏が議長に納つた場合鷺さんとしては恐らく副として快諾の氣配はないものと想像する、さすれば森合、北郷、蛭田氏かそれとも年輩の樋田布施、渡邊氏等に白羽の矢が向けられるのが順序となるが一說によると鷺さんは議長の椅子を爭奪するが如き見苦しい行爲は避け成り行きに委せる意肚明かであると言われている、要するに議長問題はソウ滑かに落ちつくものではない

ー◇ー

それに議長につぐ總務委員長には何人か、之れ又重大な役割だけに適任者の推擧にも一苦勞を要する問題だが、此の總務委員長に鷺さんが納得すれば凡ての役割りが波瀾をまき起さず頗る順調なコースをたどる事になりはせぬかと思われるに更に副議長の噂に上つている森合さんは前回にも敎育委員長として其責任を果して居つた關係氏にとつては慣れぬ議長よりも矢張り敎育委員長としての再選を希望している模樣であるから恐らく副議長に推されても固辭するものと察せられる

ー◇ー

又經濟委員長には何人か、前回は箱崎義一氏が縱横無盡に其職責を完了し非常な治績を收めたことは周知の通り、寧ろ正副議長に優る處の重大な任務であるだけに之れ又適任者の推薦には並ならぬ努力を要するばかりでなく迂余曲折は免れまい、何にせ前議員中のピカ一樫村議長を初め經濟委員長たりし箱崎氏が今期選擧で樂觀が祟つてか脆くも一敗血にまみれ議席を失つた、また町長に名乘りを上げ感ずる處ありとして戰半にして退陣した前總務委員長の豐田氏此の三強者が町政に干與出來なくなつた事はよかれ惡しかれ町政運營上に相當の打撃ばかりでなく一抹の寂寥を感ぜずにはおられない

ー◇ー

けれども幸にも今期町議の改選で新進氣鋭の士が過半數以上の議席を占めておる事でもあり而かも肚の座つている渡邊町長と其腹心村松助役古川收入役及び庶務に精通の吉田主任を初め岡田敎育主任古川財務主任外吏員の面々がこん然一体となつて常に創意工夫と眞摯な態度をもつて其衝に當るならば必ずや明朗なる町政が運營される事を期待せずにはおられない（K）

村長選擧をやり直し
入遠野村長選に違反事件

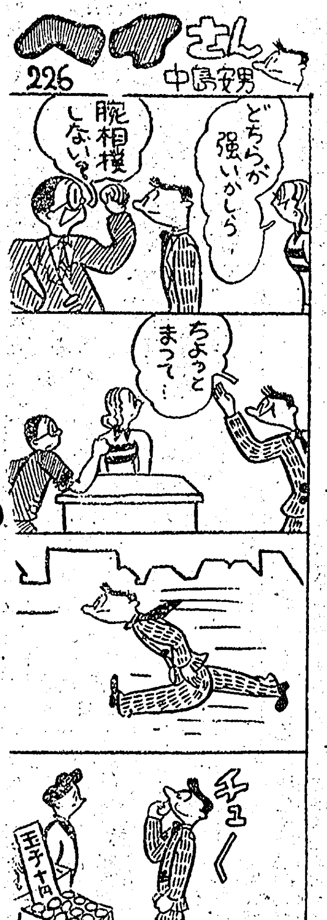
植田地區署では入遠野村村長選擧に絡む買收容疑で去る二十四日鈴木、小澤、折笠、折笠（榮）四候補者の運動員平子秀男外六名を逮捕、身柄を同署に留置して嚴重取調べをした結果、候補者自身にも買收の事實があることが判明したので二十七日午後七時、候補者小澤要助（四七）同運動員小澤眞（四二）候補者鈴木昌一（六二）同運動員櫛田久通（五二）折笠（利）候補の運動員折笠久太（三二）の五名を買收饗應の疑いで逮捕身柄を同署に留置した、同人等は選擧民に對して酒肴の饗應をした外八百円から千円の現金をバラ撒き買收した疑いによるもの、尚同村村長選は二十七日決戰投票の小澤、鈴木兩候補が辭退したので結局選擧をやり直すことになつた、選擧は五十日以内に施行される

卅米道路に街路樹
百四十本を植樹

平市商工課では國土綠化運動にちなんで綠の街路、明るい街を建設すべく驛前三十米大通りに街路樹としてプラタナス百四十本を植えることになつた、また夏の大賣出し迄には街路燈もつけられる筈でこれのデザインは一般から廣く懸賞募集される

メーデー日有給にせよ
勞務者陳情

湯本町自由勞組組合長鈴木重昌氏外三名は二十八日午前十時半ころ平土木監督所に上村所長を訪れ來るメーデーの對策として組合員に有給休暇を與えてくれと交渉したが縣と交渉の指示がなければ決定出來ぬからしばらく待つて欲しいと回答した


ヘイさん
226
中島安男
腕相撲しない？
どちらが強いかしら
ちょっとまって…
チュ〜
玉子十円

庶民住宅の入居者抽籤
十日ごろ

平市庶民住宅二十六年度分は七十五戸ですでに二十二戸は完成、殘る五十三戸分のうち五戸はこの程竣工したのでその抽籤會を五月十日頃に實施する運びとなつた、今度の抽籤は申込者四百五十名の多數にのぼつているが完成の五戸分も加えて殘りの五十三戸分全部の抽籤を一緒に實施することになつていると市土木課では語つている

九日に春季清潔法
來る七日から清掃美化運動

平市衛生課では傳染病の發生期を控えて五月七日から十三日までの一週間、春季清掃美化運動並に清潔法を實施することになつた、そのプラン日程は次の通り

▽七日＝施設の環境改善＝台所、便所等に衛生上必要な修理改善を行い清潔保持に努める

▽八日＝鼠、昆虫の驅除＝天井裏、物置等ねずみの巣を作る場所を掃除する、蠅蚊の發生及棲息場所を清掃し撲滅を闘る

▽九日＝春季清潔法＝全市一齊に春の大掃除をし、たゝく寢具等は日光に十分あてて天井、床下及家の隅々まで掃除して床下、たたみ下にＤＤＴを撒布、當日市吏員、保健所員が巡視檢査する

▽十日＝家外の清掃＝家の周圍の排水溝、下水、水溜等の浚渫、清掃は個人の責任で行う、厨介の除去、集積汚物の除去

▽十一日＝公共施設の清掃＝空地、公園、道路等の清掃美化に努める、下水、河川等の美化

▽十二日＝藥劑撒布＝便所下水、塵箱、蠅、蚊の發生場所、下肥溜、井戸の消毒

▽十三日＝個人衛生＝身体の保健、衣類の洗濯、日光消毒、頭髪シラミ驅除

勞働金庫の設立懇談會
來る七日

勞働者のための金融機關「勞働金庫」の設定の氣運が昂まり去る三月十六日これが設立準備會を福島に設置したが設立については全組合の協賛が必要なので平においては來る七日十時から勞働會館で趣旨普及の懇談會を開く

底曳船故障

江名町字川岸四二鈴木新吾兵衛氏所有底曳船新昌丸（卅五トン）は廿八日朝本縣沖合で機關部に故障航行不能となり漂流中附近に居合せた同町川岸四四金成恒男氏所有底曳船開運丸（三三トン）が現場に急行、同日四時ころ江名港に曳行した

電柱の下敷となり死亡

二十八日午前十時半ころ永戸村合戸字内畑地内で東北配電平營業所電工大平孝太郎（四九）平市新川町常盤電氣電工大越英彌（一七）の兩名が電線張替え作業中電柱が倒れ大平は下敷となつて死亡、大越は左大腿部に全治一週間の打撲傷を負うた、電柱が腐朽していたため二人の重量で折れたもの

特別室解放
湯本中で活躍

湯本中學校ではこのほど音樂室、圖書室、理科室、作法室兼裁縫室、家事室、購買部、放送室等特別室が完備したので敎科の補足ではなく生徒の自主的な學習場としてこれを解放ー從來体育部、學藝部の二部だつた生徒會に放送部、奉仕部、自育部の三部を新設ー積極的な活動を展開することになつた、生徒會活動の中で特異なものは放送部で行つている朝五分間の英語會話、學校地域のニュース、見學記苦心談、レコード鑑賞等で奉仕部の學校器具の修理部並に理髪部二年生三十名によつて編成されている自育部風紀係の活動等で今後の發展が注目されている

サンマ漁解禁について協議

小名濱漁業協同組合ではさんま漁業規則改正に伴う協議會を二十六日午後二時から小名濱、江名、四倉の各關係者が同組合會議室に參集し開催、今般改正される取締規則方針の案について協議したところ解禁日については北海道に船籍を有する漁船が九月一日の場合は內地の漁船は九月二十日、又は北海道の漁船が九月十日の場合は內地の漁船は十月一日とする、なお終漁日は一月三十一日とし漁業制限數量は水産廳方針案通り北海道は百四十万貫、內地千七百六十万貫と地元案を決定した

鋸盜難

小名濱町上町三八大工松本今朝藏（四〇）さん方では二十四日午後八時ころ鋸六丁、鉋等合計一万千八百円相當を盜まれた

青島所長
岡山に榮轉

運輸省小名濱港工事々務所長青島茂氏は今般運輸省第三港灣建設部宇野（岡山縣）港工事々務所長に榮轉と內定した後任者は横濱港工事々務所渡邊義則氏が發令される予定

青島氏は二十二年四月小名濱へ赴任以來滿四ヵ年の在勤で來月十日出發の予定

車輪泥

好間村大字北好間字椎木平五〇土工栗山清三郎（二三）は去る十九日午後八時ころ同村同字の土工丸山一義（二六）と共謀で好間村大字小谷作好間中學校グランドにあつた平市磐平ユタカ工業所管理のトロッコ車輪五（一万円相當）を盗んだことで二十七日平地區署から身柄送検

踏倒し

好間村北好間字松坂十日屋渡邊伍三郎（二八）は昨年十一月十五日から十八日の間に宮城縣刈田郡小原村字湯の藏旅人宿業高橋長之方にて飲食代三千二百六十八円をふみ倒し二十八日平地區署へ捕まつた、

巷の出來事

◇勿來町白米元警察署員無職佐藤利夫（二三）は二十六日午前一時十分ごろ同町窪田字白山カフエー松の家こと中野新藏（五〇）さん方の床下にしのび込んだところを家人に發見され住居侵入で勿來署に捕まつた

◇去る十四日ころ内郷町綴字秋山地内八坂神社屋根銅板十枚（一貫）七百円相當を盗まれた

◇内郷町宮字平太郎五土工小倉義春（二七）同字三二一土工藤原義和（二二）同字五五土工中沼義行（一九）の三名は共謀で二十七日夜九時ころ同町綴白木屋地内の仕事場から常磐炭礦住吉變電所から十馬力モーター四万円相當をスパナで取りはずしリヤカーに積んで内郷町署前を運搬中現行犯で同町署に捕つた

ラジオ
JOCP JOHQ
ローカル【1日】郡山放送

前一〇・四〇 學校放送中學生の時間「音樂觀賞」解說箭内和夫
後六・四〇 家庭と婦人「婦人と憲法」福島地裁判事 佐藤智彦
後七・三〇 池ノ台劇團「告白」郡山放送劇團

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目 電910

[illegible]

外勤職員採用
第一生命平支部
平市田町七一 電話三二〇番

刺身 仕出し 御折詰
大小宴会は
味郷
平市三町目小路 電話七三六番

茶
山登園
平市大町 電五三〇

惡名高き狂亂のバーバリイ・コーストに展開する櫻と冒險の大活劇
リパブリック映画
炎の街
1日より5日間
聚樂館

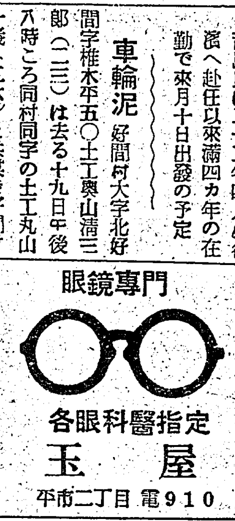
洋 服 [illegible] かや

東寶久々の
熱砂の大陸篇
愛欲と絶望！
硝煙と彈痕の熱砂を行く
望郷の群れ！
熱砂の白蘭
1日より5日間
監督 木村惠吾
木暮實千代
池部良
山村聰
平驛前 ひかり座

1日より二本立
新東寶青春篇
戀人
池部良 久慈あさみ
ジルバの鐵
市川右太ヱ門 主演
濱田百合子
平文化

時計は
確實
正安
誠光堂
修理は迅速丁寧
平市銀座 電988

外科
産婦人科
入院隨意
木村義將
木村寅次郎
木村醫院
平市新川町一九（電一六四）



◎本高級リスカレーは一年を通じて常に御家庭の食膳に供して下さい